

新 庄

外国人向けバスツアー

地域との交流機会創出



新庄商工会議所（山形県）が事務局を務める人財育成推進・確保対策協議会は3月22日、新庄・最上地域で働く外国人向けのバスツアー「新

ヨップを体験した。現在、同地域では人手不足や多文化共生が課題となっている。同事業を通して参加者からSNSなどで地域の魅力を発信してもらうことで、人材確保につながる狙いだ。今後はバスツアーのほか、地域住民や地元高校生との交流会なども企画し、外国人労働者と地域のつながりを強化していく。

同所担当者は「観光的要素だけでなく、実際に地域で働き、生活することを乐しめるような企画に取り組みでいきたい」と今後の展望を語った。

参加者はオリジナルの箸づくりに取り組んだ